

仕 様 書

防災備蓄倉庫 4基

I 仕様書

II 応札仕様書

仕 様 書

1 品 名

防災備蓄倉庫

2 数 量

4 基

3 仕 様

建築基準法、新耐震基準による法令等に準じた災害拠点施設 I 類相当の構造で、構造計算を行い設計製造されたもの。また、以下の機能を有するもの。

(1) 形状、寸法

アルミニウム製防災倉庫

L 4,000mm(±100mm)×W2,400mm(±100mm)×H2,350mm(±100mm)

(2) 構造強度

ア 耐風圧荷重 Vo 38m/s 以上

イ 床強度 等分布荷重において、安全荷重 600kg/m²以上

ウ 耐積雪 40cm 以上

(3) 屋 根

厚さ 0.8mm 以上 アルミ製

(4) 外壁

厚さ 0.8mm 以上 アルミ製波板仕上げ

(5) ドア

アルミ製両開き式の框ドア又はフラッシュドア

(6) スロープ

ドアの開閉幅に適合する 1 枚あたり耐荷重 100kg 以上の 2 枚組アルミ製スロープが付属すること。

2 枚それぞれのスロープは、ドアの内側に掛けることにより収納できること。

(7) 内壁

床：厚さ 12mm 以上 耐水合板

壁：厚さ 4mm 以上 化粧合板

(8) 断熱材

壁、天井部に厚さ 30mm 以上

(9) 換気口

ア 300mm×300mm 以上の換気口を 2 箇所

アルミ又はステンレス製の防虫網、雨よけフード付き

イ ソーラー換気扇を 1 個設置すること

(10) 鍵保管ボックス

倉庫本体の鍵を保管するためのアルミ又はステンレス製鍵保管ボックスを倉庫外壁に設置すること。

なお、最低限、以下の解除手段を有するものとする。

①震度 5 強以上で自動解錠

②付属鍵による解錠

(11) 文字入れ

前面に明瞭な字体で「徳島県 防災倉庫」と黒色でマーキングすること。

「徳島県」 1 文字 200mm×200mm 程度

「防災倉庫」1 文字 300mm×300mm 程度

マーキング位置の細部は、調整とする。

(12) 収納棚

L1800mm×W450mm×H1800mm 程度、天地 4 段の棚を 2 棚。

1 段あたりの棚板荷重は 300kg 以上。転倒防止対策を施すこと。

(13) 基礎工事

ベタ基礎とし建築基準法に準じた施工を行うこと。

(14) その他

設置に係る必要な諸手続を含め、搬入・基礎・転倒防止工事等の一切の費用を含むものとする。

4 納品先

(1) 1 基

〒779-3304 徳島県吉野川市川島町宮島 736 - 1

徳島県吉野川合同庁舎 駐車場 西側

※詳細は別添資料 1 のとおり。

(2) 1 基

〒779-3600 徳島県美馬市美馬町中島

徳島県立西部防災館 別館北側裏 空き地

※詳細は別添資料 2 のとおり。

(3) 2 基（連結せず、1 基ごと独立施工）

〒775-0101 徳島県海部郡海陽町浅川字西福良 43

徳島県立南部防災館 駐車場 西側

※詳細は別添資料 3 のとおり。

5 納品期限

令和 7 年 1 1 月 2 8 日（金）

6 納品時確認書類

製造工場等にて製品完成時の写真資料及び基礎設置、本体設置時の写真資料を提出すること。

7 保証期間

納品日より 5 年とする。但し、保証期間終了後も、材料不良に起因する不具合が発生した場合は、無償にて修理等を行なうものとする。

8 現地確認

必要に応じて、事前に現地確認を行うこと。

なお、発注者が同行する現地確認は、以下の日程とする。

参加を希望する場合は、事前に防災対策推進課 被災者支援推進室 備蓄担当者（電話：088-621-2108）まで連絡すること。

① 〒779-3304 徳島県吉野川市川島町宮島 736 - 1

徳島県吉野川合同庁舎 駐車場 西側

令和 7 年 8 月 6 日（水） 午前 11 時～午前 11 時 30 分

② 〒779-3600 徳島県美馬市美馬町中島

徳島県立西部防災館 別館北側裏 空き地

令和 7 年 8 月 6 日（水） 午前 9 時 30 分～午前 10 時

③ 〒775-0101 徳島県海部郡海陽町浅川字西福良 43

徳島県立南部防災館 駐車場 西側

令和 7 年 8 月 7 日（木） 午前 10 時 30 分～午前 11 時

9 その他

不明な点は、発注者と協議のうえ、適正を図るものとする。

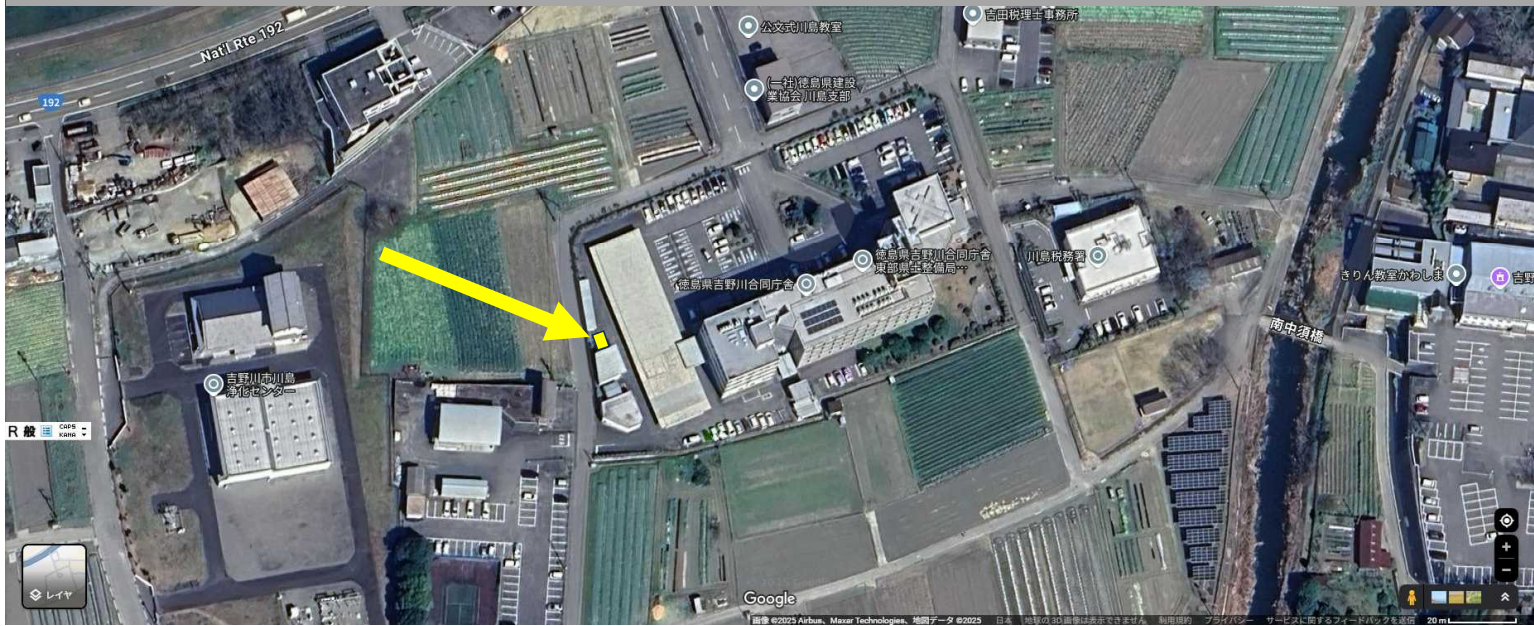
納入前に防災対策推進課 被災者支援推進室 備蓄担当者と打合せをすること。

（電話：088-621-2108）

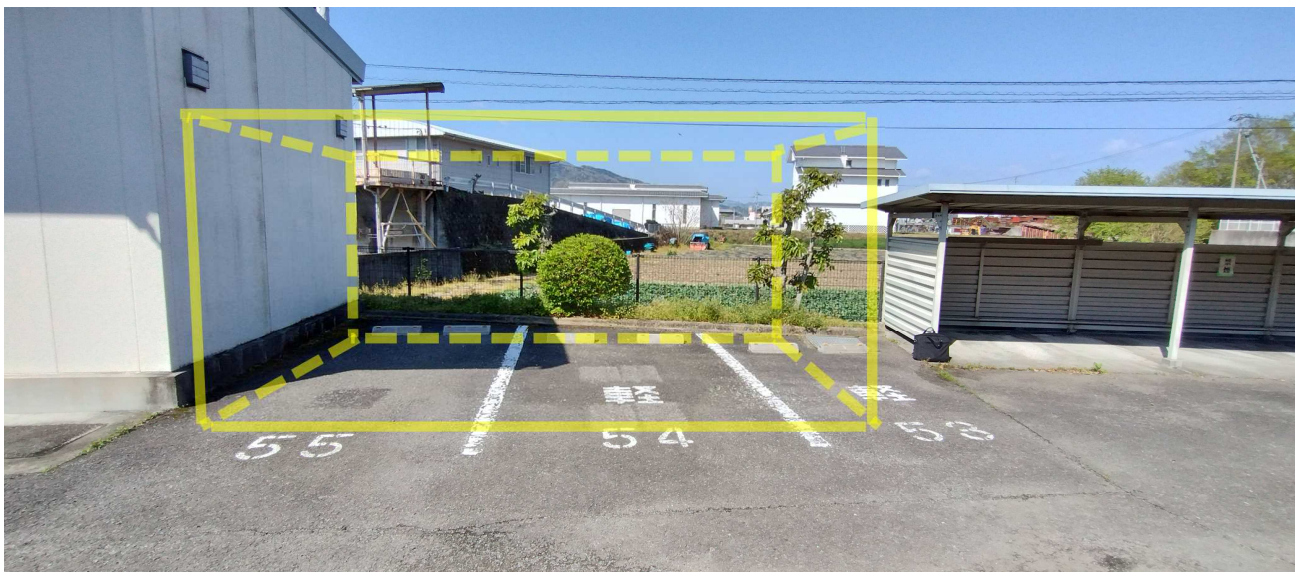
【備蓄倉庫設置場所】

①吉野川合同庁舎 駐車場 西側

・公用車駐車場スペース3台分を使用



引用元：Google社「Google Map, Google Earth」

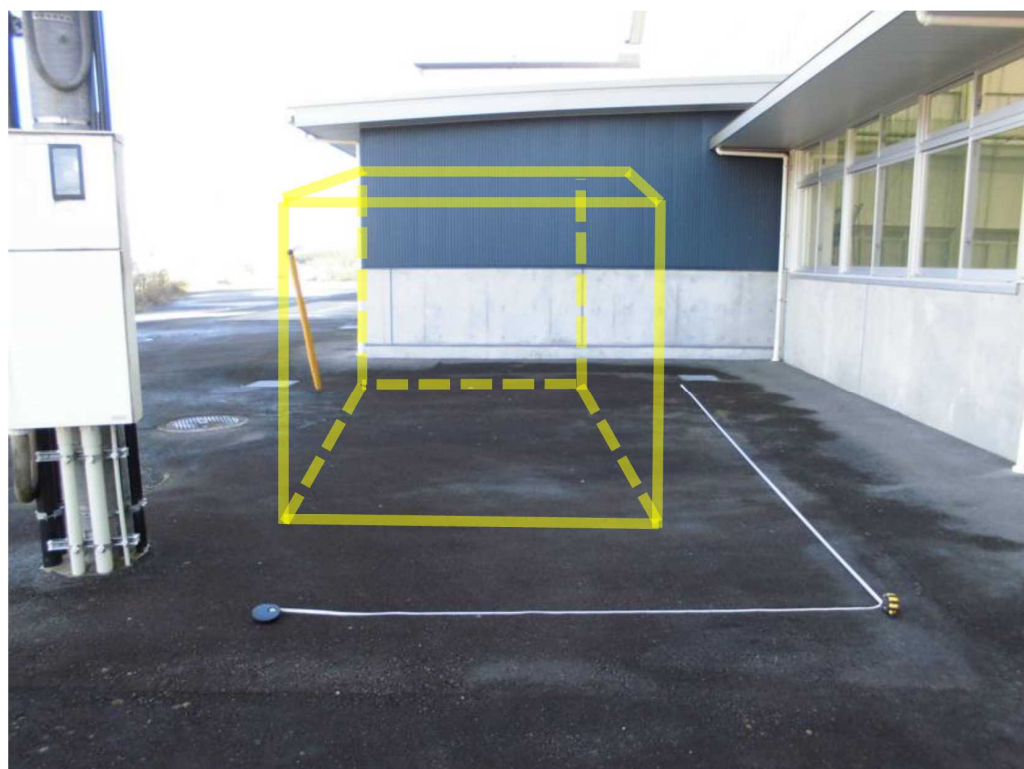


【備蓄倉庫設置場所】

②西部防災館 別館北側裏 空き地



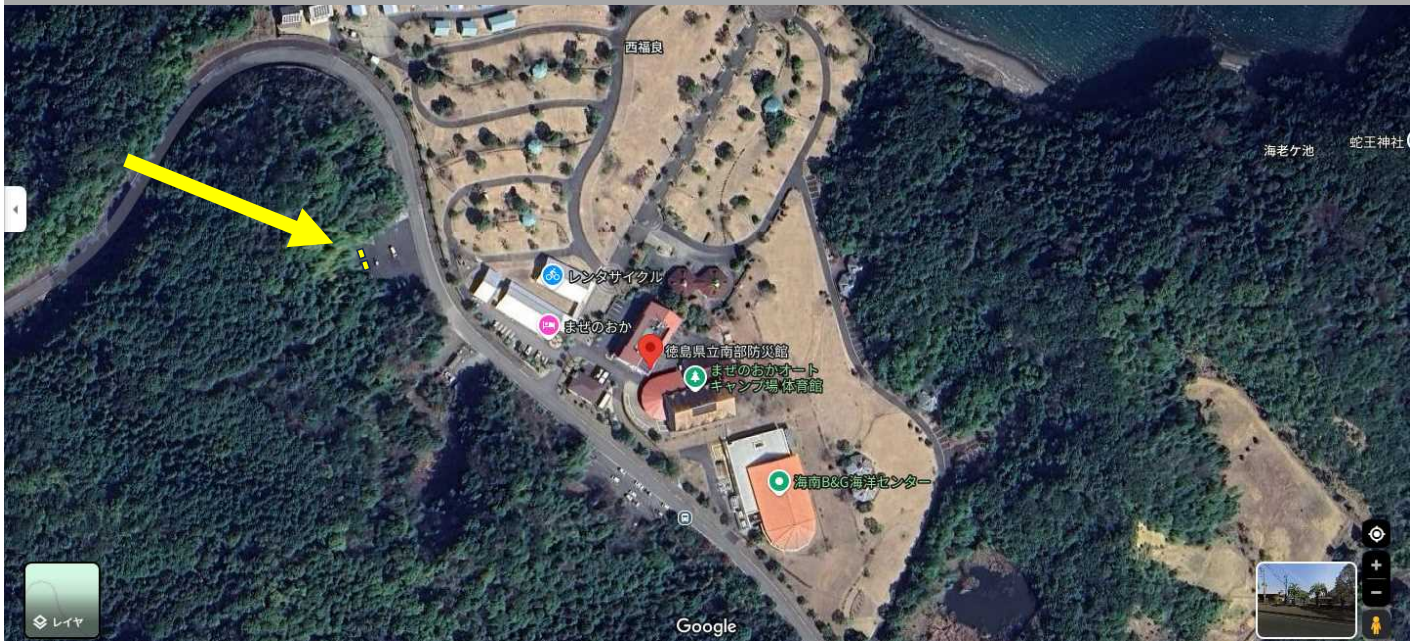
引用元：Google社「Google Map, Google Earth」



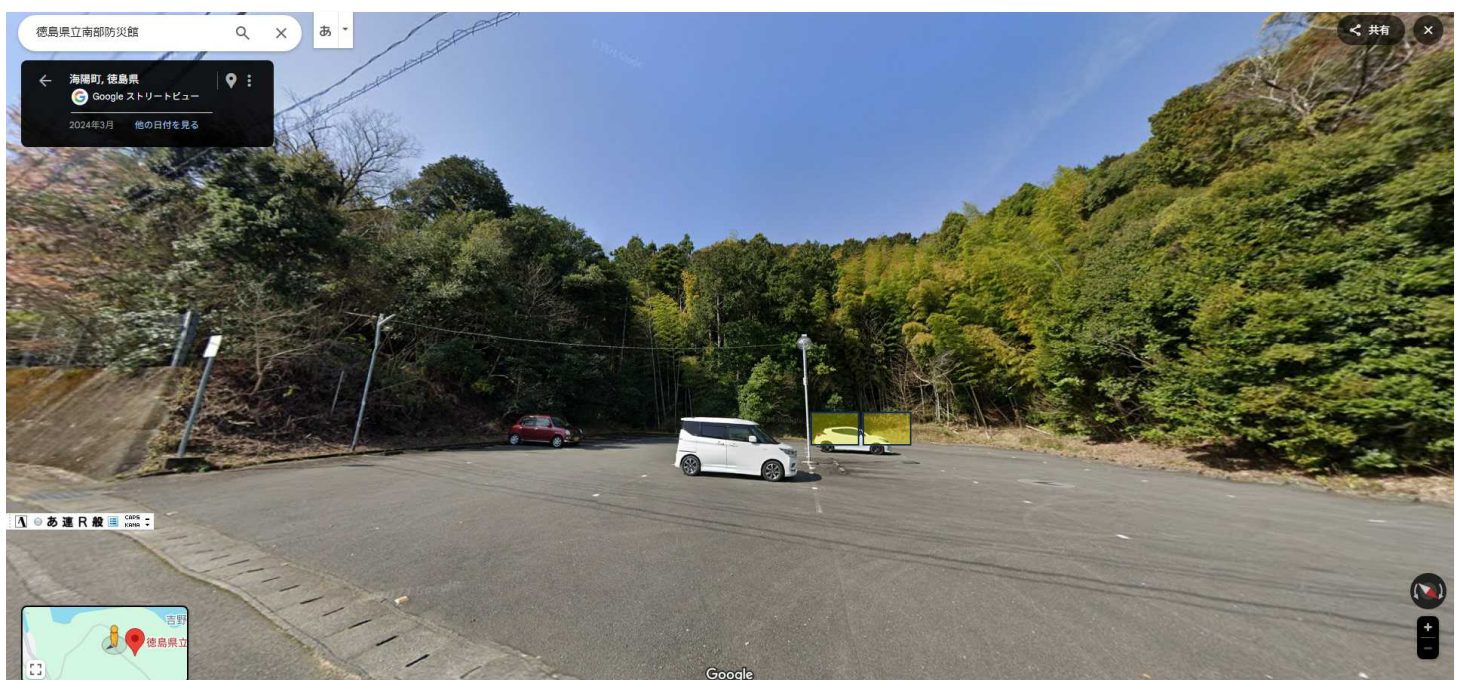
【備蓄倉庫設置場所】

③南部防災館 駐車場 西側

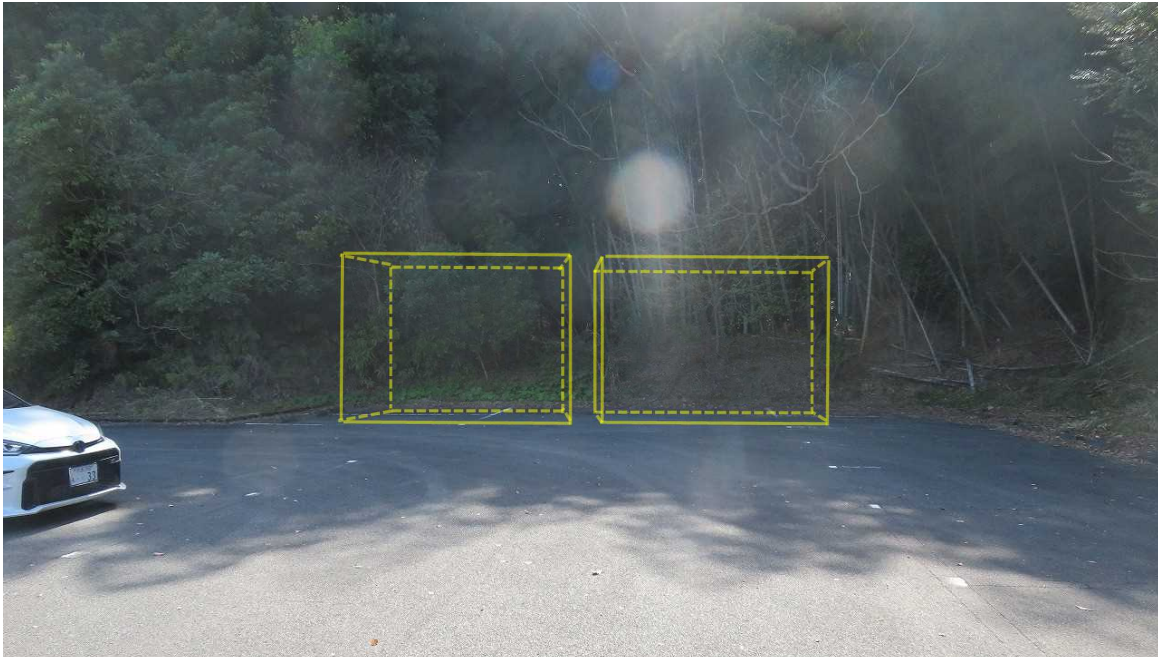
- ・海陽町より南部防災館敷地（駐車場）として、県が無償借用している場所です。
- ・来客用駐車場スペース3台分＋空きスペースを使用 ※2基設置



引用元：Google社「Google Map, Google Earth」



引用元：Google社「Google Map, Google Earth」



2基設置（連結せず、1基ごと独立施工）

延床面積が10㎡を超過する建築物になりますが、
建築基準法第6条(建築物の建築等に関する申請及び確認)及び
徳島県告示第546号(建築主事の確認を受けなければならない建築物の区域の指定)
に抵触する地域ではないことから、建築確認申請は不要です。

応札仕様書

令和 年 月 日

徳島県知事 殿

住所

商号

代表者役職・氏名

担当者名

連絡先電話番号

ファクリシミリ

E-mail

徳島県が行う「防災備蓄倉庫 4基」の入札については、次のとおり応札します。

応札品目の内容について

防災備蓄倉庫					
メーカー名・型番					
項目	基本性能・条件	可否欄	応札機種等の仕様	備考	判定欄
全般	災害拠点施設 I 類相当(構造計算済)				
形状、寸法	アルミニウム製防災倉庫 L4,000mm(±100mm)×W2,400mm(±100mm)× H2,350mm(±100mm)				
構造強度	耐風圧荷重 Vo 38m/s以上				
	床強度 等分布荷重において、安全荷重600kg/㎡以上				
	耐積雪 40cm以上				
屋根	厚さ0.8mm以上 アルミ製				
外壁	厚さ0.8mm以上 アルミ製波板仕上げ				
ドア	アルミ製両開き式の框ドア又はフラッシュドア				
スロープ	ドアの開閉幅に適合する1枚あたり耐荷重100kg以上の2枚組アルミ製				
内壁	床：厚さ12mm以上 耐水合板 壁：厚さ4mm以上 化粧合板				
断熱材	壁、天井部に厚さ30mm以上				
換気口	300mm×300mm以上の換気口を2箇所、アルミ又はステンレス製の防虫網、雨よけフード付き				
	ソーラー換気扇を1個設置すること				
鍵保管ボックス	アルミ又はステンレス製。最低限、以下の解除手段を有するものとする。 ①震度5強以上で自動解錠 ②付属鍵による解錠				
文字入れ	前面に明瞭な字体で「徳島県 防災倉庫」と黒色でマーキング 「徳島県」 1文字200mm×200mm程度 「防災倉庫」1文字300mm×300mm程度				
収納棚	L1800mm×W450mm×H1800mm程度、天地4段の棚を2棚				
	1段あたりの棚板荷重は300kg以上。転倒防止対策を施すこと。				
基礎工事	ベタ基礎とし建築基準法に準じた施工				

納 期 ： 令和7年11月28日(金)

納品場所 ： 仕様書に記載のとおり。

特記事項

①設置に係る必要な諸手続を含め、搬入・基礎・転倒防止工事等の一切の費用を含むこと。

②納入前に防災対策推進課 被災者支援推進室 備蓄担当者と打合せをすること。

(被災者支援推進室 備蓄担当:088-621-2108)